

令和7年度 第1号 ～ 大社幼稚園だより ～

プロジェクト大社幼稚園

令和7年(2025)6月3日



「高い空から教えてよ 地底の星を！！」

園長 大瀧 正紀



令和7年度がスタートし早や2か月が過ぎました。大社幼稚園勤務2年目となり、少し余裕をもって勤務できているように感じます。そんな園長の勤務の中で、今回は「環境整備」について触れたいと思います。私は見かけによらず、“花を愛でる”一面があり、本園でも少しでも花（自然）に囲まれた環境にと、老体にムチ打ち空いた時間を見つけては、環境整備に勤しんでいます。と言うより、雑草と果てしなきもぐら叩きを繰り返しています。それにしても、自然は偉大です。秋に植えた花々は、あれだけの強風にさらされても、冷たい雪が被さろうとも、冬の厳しさにじっと耐え、春には見事に花を咲かせてくれました。その秘密は、私たちが普段あまり見ることのない土の中にあり、“菌”の存在が欠かせません。実に植物の1グラムの根圏に、100～1,000億個の菌が生息していると言われています。そのうえ人類にとって未知なる菌は、無数に生息していると言われています。その未知なる菌の中で、人類に有効な菌を発見すれば莫大な…、ここでは下世話な話はやめておきましょう。そんなあまりにも謎めいた土・菌の世界。一体誰が制しているのでしょうか。食物連鎖の頂点に立つ人類なののでしょうか。

かの「ウルトラセブン」第17話『地底GO!GO!GO!』では、炭鉱で落盤事故が起こり、地下1000mに1人の青年が取り残されてしまいます。そこで救出に向かったウルトラ警備隊は、謎の地底都市を発見します。そこで警備を行っていたロボットユートムたちに捕まり、処刑されそうになったモロボシダン、なんとかウルトラセブンに変身し、窮地を脱します。するとウルトラ警備隊は、即座に地底都市を爆破し、青年を救出して、地上へ戻りました。そしてお決まりのナレーション。「ウルトラ警備隊の活躍で1人の尊い命が救われました。あの巨大な地底都市、あれは一体何だったんでしょう？宇宙人の侵略基地だったのでしょうか？いや、もしかすると我々地球人よりはるか昔から地球に住んでいる地底人の文化都市だったのかもしれないのです。」いつ、何者によって、何の目的で築かれたものなのか判明していないにもかかわらず、ウルトラ警備隊は調査しようともせず、いともあっさりと地底都市を爆破したのです。まさに、「砂の中の銀河。何処へ行った。見送られることもなく。」「地底にある星を誰も覚えていない、人は空ばかり見てる。」のかも…。

未知なるものが出現すると、ウルトラ警備隊いや人類は、すぐに人類にとっての脅威と判断し、殲滅にかかる気質があるようです。先般新聞で、「この世に生まれることは、この世に感染することだ。」という言葉を目にしました。これだけ科学・文明が発達しても、未知なるものの存在は計り知れません。どうすれば人類は、未知なるものと共存し繁栄し続けるのでしょうか。その答えを導き出すものは、純粋な心をもった子どもたちなのかもしれません。「地底の星は今、何処にあるのだろう。」

【今年度の学級編成】



学年	さくら組 (年少)	すみれ組 (年中)	ばら組 (年長)	合計
男子	3	5	8	16
女子	3	5	3	11
合計	6	10	11	27

昨年度より園児数が1名増えました。市の規定により2学級となり、さくら組とすみれ組は混合学級となっています。

随時園児を募集しています。よろしくお願ひします。

普段の幼稚園の様子は、HPで随時掲載しています。ご覧ください。



1 学期前半の主な活動



1日目は、少年自然の家(江津)。2日目はサンレイクで、たくさんの冒険・体験や制作を行いました。協力も学びました。



わくわく活動



田 植 え



サツマイモ苗植え

お米やサツマイモ、野菜などいろいろな作物を植え、育て、収穫する活動をしています。

鹿蔵山に出かけて、春みつけをしたり、遊具で遊んだりして、自然に触れ合いました。



親子ふれあい遠足

昨年度に引き続き、三瓶にバスで出かけました。
前半はサヒメルを見学。後半はレクをしたり、親子で触れ合ったりして、とても楽しい時間を過ごしました。



鹿蔵山



大祭礼に出かけ、神楽を見学したり、大文字を見たりしました。その後、遙堪幼稚園と一緒に弁当をいただきました。



大祭礼見学



未就園児教室開催中

未就園児(3歳未満)の体験保育(ひよこランド)を毎月1回開催しています。幼稚園児と交流しながら、楽しい時間を過ごします。申込やお問い合わせは大社幼稚園(53-2225)まで。HPにも掲載しています。



「大社幼稚園だより」は、教育後援会費により作成させていただいています。

瞳キラキラ 生き生きと 笑顔あふれる 大社幼稚園